

令和元年度 後援会支部懇談会実施報告

(保護者からの要望・質問等集計結果)

1.教務関係

①物質1年生の後期のレポートがきついと聞いている。実際はどうか？

●初めてのフローチャートやレポートの作成は大変だと思いますが、回を重ねる毎になれてくると思います。
わからないところは、教員に聞くようにして頂ければと思います。

②3年間赤点無しで高卒認定を受けられるか？

●高卒認定とはならないが、3年修了退学として大学を受験することができます。

③物質工学科のコース毎の専門科目で、成績評価に差があり、生物コースの方が席次に有利になると、子供が言っているが、どうか？

●コース選択の科目において、平均すればコースの違いによる席次に対する有利不利はありません。データとして、過去数年間の両コースの平均点と席次を調査しましたが、年度毎に多少の差はありますが、コースによる大きな席次の有利不利はありませんでした。(MB)

④期末試験1週間前にレポートが3通も出ている。試験勉強まで手が回っていないようだ。(M3)

●一般、専門を含む複数科目からレポートが出されています。出題時期や締切り等の状況がわかるように、クラス後方の黒板に「レポート課題を出した教員」が書きこむ、あるいは、学生閲覧可能なサイボーズ(予定一覧表)を活用し、レポート課題と締切日、科目名などが一目でわかるような工夫を検討したいと思います。(教務主事)

●今後、教務主事回答の対応事項への対応を検討致します。また、M3 学生への聞き取りでは、機械工学実験実習と電気回路と初等力学らしいとのことでした。初等力学は試験の出題範囲で試験勉強の一環との認識(出題範囲内容で試験勉強に相当)、電気回路は試験期間の2週間以上前に、試験の出題範囲の教科書演習を課したものでした。機械工学科の実験実習レポート提出方針は以下のようになっていますが、今後も試験勉強には配慮していきます。

・試験期間の2週間前までに実施した実験実習のレポートの提出締切は試験期間前です。

・試験期間1週間前にも実験実習を実施しますが、その締切は試験期間後に設定しています。(M)

(他の学科からもレポートについては、以下のような回答がありました)

●前期末試験前1週間に 実験レポートの締め切りがあったのは、3年生の1通でした。 今後は、レポートの締め切りを試験後にするように 配慮したいと考えています。(EE)

●学生に他の課題やレポートがどうなっているか聞いて重ならないよう調整するようにしています。試験1週間前に課題やレポートを出すことはしませんが、試験範囲の演習問題を各自で再度解いておくよう指導はしています。(強制ではありません)(EC)

●学生実験は1学年2個を最大としており、レポートの時期も定期試験に重複する時期はさけるよう(試験後に提出可能なように提出期限を延ばすよう)配慮しております。(MB)

⑤基礎的な科目であっても、学習内容を軽視するような発言には注意して欲しい。担当の先生にそのような意図はなかったかもしれないが、言葉尻を捕らえ、やらなくてもよいと受け取って極端な態度(レポートの未提出等)を取ってしまう学生もいる。(機械)

●科目担当者に確認したところ、現在の学習内容を基礎として高学年で発展的な内容を学習するという説明だったようです。9月の保護者会で、担任から本人と保護者に回答・説明していただきました。

⑥EE1年のレポート提出では、手書きのレポート提出となっている。「文字等の修正等が認められない」とのことであるが、その理由は？

●EE1実習担当者より回答いたします。

文字等の修正等が認められないといった指導はしておりません。本来は正式書類(報告書)であるため手書きで間違えたのであれば、書き直しが発生する場合があります。また2年生以降の電子入力であれば簡単に修正ができます。1年生で初めての油性ボールペンでの手書きのため、書き直しはさせておらず、取り消し線の取消、もしくは修正液の利用を許可しております。レポート指導(座学)の際も上記のように指導しております。さきほど手元のレポートも確認しましたが、多くの学生は取り消し線で書き直しております。

⑦Air-Techなど全学的な取組みがある一方、物質工学科ではプログラミング科目が無いようである。全学的に情報分野の科目を展開して欲しい。

●IoT授業に関しては物質工学科でも実施予定であり、最低限ですがプログラム体験は可能です。

正規の科目を全学科で設定できないか？持ち帰り検討させていただきます。教務、AIRのグループとも情報を共有し検討いたします。

⑧専攻科が4学期制となり、学生はあわただしさを感じている。2学期が終わる現状で、学生の感想、教員の感想を聞いているか？

●1週間に2回の授業となり、学生も教員も大変という意見もあります。一方、短期間に集中できて良いという意見も聞いています。施行初年度であり、年度末に年間をとおした振り返りを行いたいと考えています。

⑨専攻科の修了は大学の卒業と同程度の価値か？

●専攻科修了だけでは大学卒と同等ではありませんが、専攻科修了時に、審査をうけて学位授与機構から取得する学位は、大学卒と同等の学士(工学)という学位です。

⑩研究室への配属について、指導教員の先生によって就職・進学の有利不利はあるのか？(EE4保護者)

●研究室の先生による差は基本的にはありません。進路に関する情報等も共有化されています。進路希望について決めるのは学生個人と考えています。

⑪子どもにPCを購入したいと考えているが、どのような性能のPCが必要になるのか？

●基本的にメールを読んで、オフィスソフトが動作すれば良いです。安価な値段帯のPCで十分に機能します。場合によっては中古のPCでも十分です。

⑫レポートの提出が頻繁にある科目がある。子供はレポート作成にパソコンが必要と言ったので一緒に電気屋へ行き、選択で迷ったが、結局あるパソコンを買った。推奨するモデル等があるなら教員から言ってほしい。

●おそらく、その教員はパソコンが必要とも言っていないだろうし、〇〇を買いなさいとも言にくいのではないでしょ

うか。校内には、学生が使えるパソコンはあります。

⑬インターンシップに行くところに就職しなければならないのか？

●最近では、インターンシップを経験した企業への就職が多いのは確かですが、しなければならないわけではありません。しかし、企業、学生ともお互いをよりよく知る機会であり、自分の就職希望の企業なら自分をアピールするよい機会でもありますので積極的に自分を売り込んできて欲しいです。(企業側もよく見えています)。

⑭プレラボや JSCOOP など大変興味深い取り組みがあり、自分の子供にもぜひ参加させたいと思うが、子供から親へはそう言った話が聞こえてこない。親としては積極的にそのような活動に参加してほしい希望があり、情報を共有していただき、また親として参加を促す等、親としてできることを教えてほしい。

●プレラボ活動や、JSCOOP の活動などは学内 HP で紹介していますがさらに細やかに広報していきたいと思えます。

⑮高専生の1日の平均学習時間は何時間くらいなのか？

●高専生(本科 1～4 年)の保護者 356 人分のアンケート結果より、一日の平均学習時間が 2 時間以上: 29 人、1～2 時間: 117 人、30 分～1 時間: 95 人、30 分未満: 57 人、分からない: 58 人となっています。また、高専生(寮生)のアンケート結果より、おおよそ割合では、一日の平均学習時間が 3 時間以上: 5%、1～3 時間: 20%、30 分～1 時間: 30%、30 分未満: 20%、その他(していない): 25%となっています。(回答者: 教務主事)

⑯令和 2 年度の入学試験会場が、長岡高専だけとなったのは何故か？

●現在、長岡高専以外の入学試験会場への派遣人数は新潟会場: 25 名、上越会場: 15 名となっており、長岡を含め各試験会場への派遣人数が十分であるとはいえません。入試で間違い等があっては絶対にいけないので、起こりうるあらゆる緊急事態にも十分備えられるだけの、盤石な体制を強化するためです。(回答者: 教務主事)

⑰授業改善の取り組みについて、第三者のチェックなど、PDCA サイクルはどうなっているのか？

●授業改善の取り組みの1つである授業評価アンケートでは、アンケート用紙を担当科目の教員が配布し、学生が回収して教務に提出しています。アンケート用紙にある学生の自由記述に対する教員の回答を集計し、HP での公表を行っています。これらの HP 公表内容と自己分析書は、校長と教務主事が点検・確認を行っています。この他、教員は自己分析書も提出していますが実施率を上げる改善が必要で、より PDCA サイクルを強化できるように検討します。

⑱津南町から入学する学生がいない。十日町管内も今年は0名だった。中学へのPRの場があるのか？

●マスコミに PR してもらおう努力が重要と機構本部等からも指導がありますが、自己PRも必要であるため、中学校の校長連絡会などに出席してPRしています。今後は国際化、学生の活躍、専攻科(大学院進学)の3つを売りにさらにPRしていきたいと思えます。

⑲テスト期間と長岡まつりの重なりは何とかならないのか？試験勉強のため、家族・親戚・地域の輪に子供が入れないのは、親として、地域社会の一員としてとても残念。来年は五輪もある。年間予定を作成する上で、工夫を求めたい。(EC1・2・3、MB1)

●15回の授業の確保が教育の最優先となっており今年ちょうど時期が重なっておりました。今後、地域社会活動への参加が可能となるように年間予定を工夫していきたいと思えます。

⑳低学年のうちから大学編入試験へのモチベーションを上げるため、高校などでやっている県外大学への見学ツアーを実施してもらいたい。

●検討させていただきますが、進学高校と異なり、大学編入が全てではなく、進路については高専生の広範なキャリア教育が重要と考えています。

(21)在学中に個人で留学(一年ほど)する場合、どういった扱いになるのか、またそのような学生の方がいらっしゃるのか知りたいです。(1年保護者)

●これまでアメリカ、ハンガリー等々に留学しており、現在は休学扱いとなります。

(22)成績、出席日数に苦しんでおります。本人の自覚が足りないのは重々承知しておりますが、乗り越えるためのアドバイスなどあればぜひお願いします。(3年保護者)

●学校としてバックアップ体制として、学生TAや図書館TA学生支援もありますので活用して頂きたいと存じます。

(23)子供たちも交えて、いろいろな情報を一緒に聞く機会を作ってはいかがでしょうか。(5年保護者)

●保護者会にて担任と学生本人を加えた三者面談がありますので、ご活用ください。

(24)数理演習の合格が出ずに心配している。大丈夫でしょうか。(複数の保護者から)

●電子制御工学科では低学年時の基礎学力の養成に重点を置いています。卒業生に尋ねても、低学年で頑張ったおかげで高学年は楽との話をよく聞きます。それでも不安がある場合は、担任等に再度ご相談ください。

(25)授業中に寝ている学生がいる。通学生、寮生のどちらが多いといえるか。親として、改善できる場所はありますか。

●通学生、寮生に限らず、スマホ等に依存している学生に眠っている学生が多いと思われます。睡眠時間の確保に注意して指導しています。

(26)試験科目で平均点が50点以下(20点)の科目があったようであるが、作問に問題はありますか。

●平均点が赤点は問題と考えており、70点レベルが標準と考えています。教務としても問題と捉えており、作問についてどうあるべきかを踏まえ、改善を行なっています。

(27)TOEIC スコアに応じた英語科目の評価に関してどのようになっているか?要望として、体育祭や入学式の際のスピーカーからの音声の聞き取りが困難なため、改善願いたい。

●詳細については、学生便覧の記載内容の確認をお願いします。

●入学式、体育祭等においては、今後、有線マイクをメインに使用し、無線マイクを使用する場合にはアンテナの配置等も検討いたします。

2. 学生生活関係

①部活はどのぐらい時間を取るのか？ また、費用はどのくらいかかるのか？（中学生保護者）

●アクティビティも費用も部活によって異なります。全国大会に出るような部活は毎日練習もあり、費用もそれなりにかかってきます。

②子供が部活をやめてしまった。ぜひ顧問の先生からも続けるように誘ってほしい。

●直接教員から学生に声掛けしてみます。

③さまざまな災害避難訓練など、避難などのマニュアルがあるのであればそのことを子供たちに伝達しているのか、学校の取り組みを知りたい。（2年保護者）

●マニュアルはあり、学生に対して周知しており、クラスに掲示しています。

3. 寮生活関係

①寮の冷蔵庫のスペースが狭く、飲料水を冷やすこともままならないと子供から聞きました。せめて飲料水は確保できるようにご検討をお願いします。（2年保護者）

●各フロアに1台の冷蔵庫があり、ある程度譲り合って頂ければと思います。利用の実態について問題があれば、寮生から直接寮事務室にご相談ください。また、食堂前に冷水器があるのでご利用ください。

②寮の部屋の網戸は直していただけますか？（3年保護者）

●網戸が破れている場合、申し出てもらえれば張り替えます。ただサッシの歪みがある場合もありますので、電子蚊取の貸し出しも行っています。

③平成30年度の「断層」の件で、5月の合同保護者会でお話しがあったとお手紙をいただきましたが出席できませんでしたので、改めてご説明をいただきたいと存じます。（2年保護者）

●「断層」において不適切な掲載がありました。そのことに対して、緊急会議等を開催し、協議を重ね、寮長、副寮長を含む指導寮生に対して、指導を行なっています。寮務主事、主事補が携わって今後このようなことが無い様に指導していきます。

④寮のインターネットについて、外部機関へのダウンロード、アップロードの制限や速度等で改善の予定はありますか。

●重点施策として、3号館1階は今年度中に光回線に変える予定です。その他の棟については予算面の問題が大きく、今後も引き続き検討します。外部機関へのアクセスは、教育機関として制限があります。また、教育目的として、接続時間を12時までとしています。

⑤寮はもっと学校が管理した方がよいのではないのでしょうか。

●学校としては、学生が自治寮として運営することで自主的な精神を学び成長して欲しいと考えています。ただ、最近の問題行動など、目に余るような行為が続く場合は、学校としてその対応について適切に対処するつもりです。

4.就職・進学関係

① 大学への編入について、併願をする際のシステムについて現状、背景教えて欲しい。(Ci4 保護者)

●就職も進学も併願自体は可能です。第一志望の受験先が明確であり、推薦が受けられる場合には推薦で受験するケースが多いです。併願で滑り止めとして他大学等を受験することも可能ですが、推薦の受験先が合格した際には、そこに進学することになります。推薦ではない場合には、日程上可能な限り、複数の受験が可能です。

②今年度 R1 の専攻科の合格者数が、昨年と比べて差がある(少ない)理由について教えて欲しい。(Ci3 保護者)

③今年度の専攻科入学者の数がかなり少ないが、次年度以降はどうなるか？

●ご質問の趣旨は、今年度の合格者数に関するものと思いますので、②とともに回答させていただきます。

もともと専攻科の定員は20名で、質保証の観点から2倍までは可能と考えて、40名程度の入学者を受け入れてきました。専攻科と大学編入併願の学生が専攻科に入学するようになり、他大学に流れる数が読めない状況です。専攻科推薦で入学者をある程度確保したいこともあり、その分、学力による合格者数が限られてしまいます。来年度以降も専攻科推薦・学力合わせて、受入可能な範囲でできる限り多くの学生を受け入れたいと考えておりますが、今年度の合格者数と同程度になると思われます。(専攻科長)

④制御学生の専攻科推薦について

●制御に限らず、現状では専攻科推薦の可否は4年次の席次とTOEICで決まっています。制御・機械・電気は3学科で1専攻であるため、学科単位で推薦人数と合格人数に差が出る場合があります。

⑤高校から大学への入試改革が話題になっているが、編入の場合にも何か影響があるのか？ また、大学の編入について、英語のTOEICスコアは重要になるのか？(Ec3 保護者)

●今のところ、編入学試験について、特に大きな改革を行うとの連絡は入っていません。英語のスコアの扱いは、各大学の方針に依り、各大学の今年度の募集要項を注意して見る必要があります。

⑥公務員を第一希望で落ちた場合、民間企業(秋口)となるけれど、どのような指導を行っているのか？

●公務員と大学を併願し、公務員試験の結果が出てから民間企業を探します。自由応募で民間企業を受けて内々定をもらっている状況で公務員を第一希望としている学生もいます。

⑦大学進路先について担任に尋ねたが、保護者ご自身で探すように言われた。

●進路先の情報を担任が全て把握するのは困難なため、学生課にある郵送された募集要項や編入学先受付一覧リストを参考にして、基本的には学生が主体的に調べて頂くようになっています。調べ難いことについては担任もお手伝いさせていただきます。また、大学HPで受検内容等を確認できますので、ご確認下さい。

⑧3年生から進路を考えた方がよいか？

●早期に考えておいた方が、目標や学習意欲という面でもよいと思います。

⑨千葉工業大学の指定校推薦について、長岡高専内の推薦の基準の優先順位はあるのか？

●本校の規定では、推薦選抜以外の選抜方法がない大学の場合は、学校として推薦できるという判断が必要です。特に千葉工業大学とは初めてのケースですので、今後の方針を含めて検討して進めます。(竹茂校長)

⑩子どもを公務員に就職させたいと考えているが、教員側から意見が欲しい。

●安定した職ですが、就職内定が決定するのが民間就職、学力編入試の合格発表よりも大分遅れる点、総合的にきちんと勉強しないと難しいです。

⑪卒業後の進路や就職・離職状況、入社後10年程度経た時点での社内のポジションなどが知りたい。

●個々のケースによって活躍の場は様々ではあるが、一つの例として、主任・グループリーダーなどを務めているケースがあります。(総務主事)

⑫今年の進学状況で、電気電子システム工学科の(希望者に対しての)合格者数が他学科と比べて極端に少ないのには何か原因があるのか？(EE1の保護者 男性)

●10月中旬時点では、進学希望者数22名に対して、延べ合格者数が19名となっており、合格者数の割合的にはそれほど少なくない状況です。延べ合格者数が他学科より少ない理由の一つとして、今年度は専攻科と長岡・豊橋両技大のみの希望者が多かったことが考えられます。

⑬進学を考えております。編入大学の選び方や資格、募集があるのか、試験の準備の仕方などがわからないので教えていただければと思います。(3年保護者)

●例えば、大学にてやりたい研究等を考慮して選びます。募集は試験日等の情報をまとめ、一覧になって示されず。また、11月に後援会にて進路指導ガイダンスが開催されます。試験準備の説明も行なわれます。

⑭大学編入を考える場合、どの段階で進むべき道を決めて、どのように指導がなされているのか、説明してほしい。

●3、4年生の授業を受けて、どのような進路に進みたいか意向にそっていきます。学校全体として、キャリア教育体制をより整え、情報を伝えていきます。

⑮職活動の動きが、毎年早くなっている。どれくらいのペースで進路を決めていかなければいけないでしょうか？

●今までは協定がありました。その協定が今後撤廃されるので、動きが早くなるでしょう。ここ数年みていると、3月企業見学・面談が始まっています。学校推薦か自由応募で就職活動の動きも異なってきます。3月末に内々定がでている例もあります。学校としては、内々定は4月以降にしてくださいと企業に依頼しています。就職希望なら、インターンシップの活用を含め、企業とのマッチングは早い時期から考えた方がよいと思います。

⑯高専卒業生の離職率は高いですか？

●高校、大学等と比較すると一番低いというデータがあります。(竹茂校長回答)。離職といっても、仕事がイヤでやめるのか、Uターンなのかなど、状況も考えないとなりません。(総務主事)

⑰就職を希望する学生が複数の会社に応募する際に、どちらも学校推薦をもらえるのか。

●一度に学校が推薦できるのは1社のみですが、内定が出るまで、何回でも推薦書は出せます。

5. その他

①家ではほとんど学校の話をしないので、今日は参加して良かった。

●親子の会話はした方が良く、して欲しいと要望しました。

②長岡高専が国際化に力を入れている様子はわかるが、海外派遣先にアメリカ合州国はない。なぜか？

●費用等の面ではアメリカは派遣先にはしにくいと思う。これまでの交流実績がないためですが、有効な交流先の候補があれば、国にとらわれないで、費用対効果や他とのバランスも考慮して検討していきたいと思います。
(竹茂校長)

③今までなかったスライド中の写真つき学科の先生方の専門、他学科の専門が分かってよかった。本人が学内で学んでいることのイメージ(横断型)ができた。

●今後も続けたいと思います。

④学生が起業した件について、学校としての支援の方針は？(Ec3 保護者)

●昨年度のケースについては学生主体の起業で、学校からは金銭面を含めて特にバックアップはなかったです。

⑤卒研の終わる時間が不規則で夜遅く、それも深夜になることもある。そうすると、免許を持っていないので、迎えに行くことになるが、親子共々大変である。自動車の免許を取るにも、まとまった時間がとれず、困っている。
(MB)

●卒研担当の先生とも話をし、まずは免許を取るよう勧めました。それが難しいなら、遠慮無く相談して下さい。

⑥海外からの留学生との交流や、海外研修の機会が増えてきていると聞く。学生は、どのような感想を持っているのか？

●今年度の海外派遣研修では、募集予定人数 15 名のところ 60 名以上の応募者がいたケースがあります。近年、本校の海外派遣研修希望者数は年々増加傾向となっており、こういったことから学生が国際交流に関心を持っていると思われます。(教務主事)

⑦卒業後の離職率(転職)が多いと聞くが？⇒本科卒で就職した場合に、仕事内容と給与などの待遇面で不満を持ち、転職する・した話はある。

●就職・進学とも、事前の調査とマッチングは重要です。

⑧校長先生の手品が見たかった。(女性)